

岐阜聖徳学園大学

外国語学部 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

外国語学部は、建学の精神にのっとり、国際的視野に立ち、主体的に考え、表現し、行動する言語コミュニケーション能力を備えた人材を育成することを目的としています。この目的を達成するために、次のようにアドミッション・ポリシーを定めています。

1 求める人物像

- ・英語をはじめとする外国語に関心を持ち、その学習に意欲を持つ人
- ・国際的視野に立って企業で活躍したい人
- ・中学・高校の英語教員になることを志望する人
- ・自文化に対する深い知識を基盤にして、異文化の多様な価値観が理解できるようになりたい人

2 大学入学までに身につけてほしいこと

- ・高等学校の各教科に関する基礎的・基本的な知識と技能
- ・基礎的な知識・技能に基づき、自分の考えをまとめ、他者に伝えるための思考力、判断力、表現力
- ・真摯に勉学に取り組む姿勢と、学内外の様々な活動において人と協働できる態度

3 入学者選抜方法

〔一般入試〕

調査書により①③を視野に入れつつ、個別学力検査により①②を重点的に評価し選抜を行います。

〔AO入試〕

調査書・取得資格により①③、面接・プレゼンテーション・ディベート等により将来の目標や志望した理由及び志望学部に対する適性を捕捉し、①②③を総合的に評価し選抜を行います。

〔推薦入試〕

小論文・調査書・取得資格により①③、推薦書・面接により将来の目標や志望した理由及び志望学部に係わる意欲興味関心を捕捉しつつ、②③に重点を置いて総合的に評価し選抜を行います。

〔大学入試センター試験利用入試〕

調査書により①③を視野に入れつつ、大学入試センター試験の得点に基づき①②を重点的に評価し選抜を行います。

※①②③：学力の3要素の①「知識・技能」、②「思考力・判断力・表現力等の能力」、③「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を指す。